



茨城県における情報教育の充実に向けた連携協定式 （一般社団法人日本計算工学会と県教委が連携協定を締結）

本県を支え、世界で活躍できるIT人財を育成するために、一般社団法人日本計算工学会と茨城県教育委員会が連携協力を締結します。この締結により、特にプログラミングに関する情報教育の充実を図ります。具体的な取組として、プログラムを活用したシミュレーションを題材として、中学生や高校生向けの20分程度の動画コンテンツを学会から本県に提供いただきます。また、動画コンテンツに関する内容の出前授業を各学校や教育機関からの要請に応じて実施します。

（一社）日本計算工学会と県教委が連携協定を締結するのは初めてですので、ぜひ御取材ください。

記

- 1 日 時 令和5年10月10日（火）14：35～15：00（連携協定式）
- 2 場 所 茨城県庁 22階 教育委員室
- 3 参加者 一般社団法人日本計算工学会
 - ・会 長 磯部 大吾郎 氏
 - ・副会長 長嶋 利夫 氏
 - ・副会長 渡邊 浩志 氏
- 4 その他
 - ・連携協定式では、学会会長から県に提供される動画コンテンツの内容についてプレゼンします。
 - ・連携協定式終了後から、学会及び県教委に取材が可能です。

【参考】

（一社）日本計算工学会は、任意団体として1995年に設立され、2010年の法人化を経て現在に至っています。特に、計算工学と計算力学分野に関わるエンジニアの育成・支援と国際活動の推進を行っています。その他にも、法人学会としての情報発信を強化することや、社会や産業界から必要とされる学会活動の拡充を図ることを方針として活動しています。

本資料の詳細についてのお問い合わせ先
高校教育課 指導担当 倉橋
TEL 029-301-5260